

メンバー

実施者：特定非営利活動法人 つばさ福祉送迎
連携団体：横須賀市本庁第二地域包括支援センター

活動目的

横須賀市は海に囲まれた自然豊かな土地だが、平地が少なく「谷戸」と呼ばれる丘陵部に人口が密集。年齢・障害の程度・居住条件などにより、日常生活において移動が困難な住民に対し、車両送迎サービスを提供することで、行動範囲を広げ、コミュニケーションの広がりをもたらし、豊かなQOLを実現。

対象地域の概要

対象地域：神奈川県横須賀市 三春町・望洋台地区
(人口) 三春町地区約8,890人
 望洋台地区約3,000人
(世帯数) 三春町地区約4,500世帯
 望洋台地区約1,450世帯
(高齢化率) 両地域平均 約31%



望洋台から
JR衣笠駅への
生活道路



取り組み内容

高齢者や障害のある方達の、通院や買い物のために助け合い車輛を運行。

① 外出支援事業

- ・オンデマンド方式(専用連絡携帯)で予約を受け、ドアtoドアの移動支援を実施。
- ・介護保険の適用が難しい長時間の院内介助や買い物同行も行う。

② 住民主体のお助け訪問有償サービス

- ・快適な住環境を維持するための身の回りのちょっとしたお手伝い。

車イス移乗+通院



2019年度の活動実績

- ・外出支援事業 利用登録者数 17名 運行回数 28回
- ・住民主体のお助け訪問有償サービス 利用登録者数 22名
サービス実施回数 延320件

期待される成果

切迫する介護保険の現状を踏まえ、ますます日常の気軽な移動が困難になる中で、移動と利用者に寄り添うサービスが一体となった移動サービスへのニーズは増していくと考えられる。

アピールポイント

たとえば、日常の購買にしても、宅配よりも少しの介助で「外に出て、手に取って・見て買い物をする」ことはQOLの維持改善にとっても役に立つのではないのでしょうか。